

令和5年度まちづくり懇談会ふれあいトーク事前質問要望等一覧(栃木地域・第1・5地区)

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
1	平柳一丁目	<p>【空き家の櫓の管理の進捗状況について】</p> <p>令和3年、4年と質問し、令和5年2月に担当課より空き家への対応状況について報告をいただきました。 空き家の様子については、塀の外に伸びていた南天のような小木は切られて迷惑になっていませんが、櫓はずんずん大きくなっています。 いただいた経過概要では、関係者が伐採の見積の取得などを進めている等の記載がありましたが、その後の進捗状況について進展があればお聞かせください。</p>	<p>【建築住宅課:TEL 21-2451】</p> <p>ご質問の件につきましては、令和5年5月に関係者と現地確認および今後の方針等について話し合いを行うとともに、空き家に関する補助制度等をご案内しております。 引き続き、空き家及び櫓の木の管理について、協議を進めてまいります。</p>
2	平柳一丁目	<p>【令和4年度防犯灯設置申込の対応について】</p> <p>例年4月に「防犯灯設置等の申込」の依頼があり、令和4年度も申請しましたが、設置にはなりませんでした。 同じく申し込んだ令和3年度には、申請現地で設置できない理由についての説明があり納得したところではありますが、令和4年度の申請の際には何の連絡もありませんでした。 少なくとも何らかの回答があるべきで、何の連絡もないのはいかがなものかと考えますので、説明をお願いします。</p>	<p>【交通防犯課:TEL 21-2151】</p> <p>防犯灯については、夜間の犯罪の防止と通行の安全確保を目的として、自治会を通して新規設置等の申込をいただいております。 申込みのあったものの中には、柱等の所有者が不明なものや、土地所有者の承諾が必要なものなど、すぐに設置できないものもあり、年度中の設置に間に合わない場合もあります。</p> <p>平柳一丁目自治会より令和4年度に申込みがあった件については、設置予定の柱の所有者が不明であったため、調査等を行うので時間をいただきたい旨お話しさせていただき、結果として1年遅れの今年度(令和5年度)の設置予定となりました。 設置できないものについては、通知等お送りしていましたが、今回のケースは設置予定でしたので、通知等を送付していませんでした。 設置についての連絡を行うことが必要であったと、反省するとともに、お詫びいたします。</p> <p>今後は、通知等の漏れがないよう事務手続き方法を再検討してまいりますので、ご理解をお願い申し上げます。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
3	小平町	<p>【中心市街地の活性化について】 中心市街地に美術館、文学館、歌麿館などを配置しておりますが、残念ながらシャッター商店街になりそうな心配がうかがえます。シャッター商店街になつては情緒がありませんので、店舗を利用してアクションを楽しむなど、イベントを行うのは難しいですか。</p> <p>嘉右衛門町伝建地区においても、蔵の街の印象を持つ各種イベントを開催し、行政と市民が協力して進める必要があると思います。計画などについてお知らせ願います。</p>	<p>【商工振興課:TEL 21-2371】 市としましては、中心市街地において、にぎわいを創出していくためには、空き店舗の活用による多様な事業者の出店と事業の定着を図ることが肝要と考えておまして、空き店舗の活用をより促進するため、改装に係る経費の一部を補助する「栃木市空き店舗活用促進事業」を行っております。</p> <p>さらに、新規事業を始める方に対して、令和4年度から3年間、県事業である「とちぎまるごと創業プロデュース事業」の採択を受け、県から派遣される創業プロデューサー、商工会議所や各商工会と連携した創業支援を実施しております。令和5年度は、創業希望者を対象としたワークショップや空き店舗ツアーの実施を予定しており、中心市街地をはじめとした市内において創業を目指している方の支援に取り組んでおります。</p> <p>また、商店会のミツワ通り共栄会では、みつわ通りをキッチンカー通りと称して、キッチンカー出店によるイベントを開催するなど活性化に取り組んでおり、市としても活動をサポートしております。</p> <p>なお、空き店舗を利活用したイベント開催については、「あそ雛まつり」において、空き店舗でのつるし雛の展示や体験教室等を実施しております。こうしたイベントの開催には、所有者の同意や許可が必要となり、使用料金等の協議調整を要するなど課題も多いところですが、本市の魅力を発信できる良い機会と捉え、市としても積極的に支援してまいります。</p> <p>【蔵の街課:TEL 21-2571】 嘉右衛門町伝建地区では、味噌工場跡地において拠点施設整備を進めており、令和3年7月に、観光客の皆さまに伝建地区の説明や観光案内などを行うガイドセンターをオープンしました。管理運営は、地元のNPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会にお願いしており、地元住民の皆様による観光案内を行っていただくなど、観光客の皆さまが訪れやすい環境づくりに努めております。</p> <p>イベントにつきましては、4月に地元商店と上記NPO法人の共催により、限定商品の販売などを行う「カモンカエモン！GWeeeeek(ゴールデンウィーク)」が開催されました。</p> <p>また、9月には地元と各種団体などが実行委員会を組織して、クラフトビールを飲みながら伝建地区を楽しむ「蔵フト麦酒ウォーク(クラフトビアウォーク)」の開催が予定されるなど、地元や各種団体の方々との共同によるイベントが実施されております。</p> <p>市におきましても、各種イベントへの協力・支援等を行うとともに、蔵の街や伝建地区をPRするイベントの開催などを地元の皆さま等と検討してまいります。</p>

